

ふれんど通信

第29号

発行 平成29年11月28日 児童養護施設ふれんど

〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 TEL048-56Q-5866

あなたは大切な人

施設長 川田 光好

「♪ ハッピー バースデー トゥーユー」バースデーケーキとごちそうで誕生日を祝う。どこの家庭でもよく見る当たり前のような光景です。ひとの誕生は厳粛で高貴なもので、この世に生まれてくる神秘、待ちわびる両親の喜び、言葉に言い尽くせない清いものと心得ています。

私が教員時代にやっていたことは、担任した子どもの誕生日を手帳に記しておき、その日が来ると学級全体で気持ちばかりのお祝いをしたことです。ある時は、給食のお代わりを優先させたり、みんなからのメッセージを色紙にして手渡したり、朝の健康観察の時にバースデー・ソングを合唱したりしました。それが当たり前であり、命の尊重尊厳だと信じてやっていました。

私は、児童養護施設にお世話になったことで、子どもたちの様々なケースを見ることができています。例えば、親に乱暴な扱いを受け、傷つき怒りを覚えたり、放置されて心細く寂しい思いをした者にとって、素直に親を受け入れることはできないかもしれません。

子どもの自分の「誕生日」に対する思いもそれぞれ違います。しかし私たちが子どもたちに期待したいのは、みんなに祝ってもらえる喜びを体感してほしいということです。そして祝い方も個々に合ったやり方を工夫したいです。たとえば、ふれんどでは、子どもの誕生日には、その子の好きなメニューで祝うやり方をとっています。〇〇ちゃんの誕生日とメニューを知らせることで、〇〇ちゃんのことを、みんなが少しでも知ることができるのです。

ちなみにこれまでのリクエストでは「から揚げ」「フライドポテト」がとても多かったです、中には焼き魚や魚の煮つけを希望する子もいました。自分の好きなメニューが用意された時の子どもの表情は、とても満足そうに見えました。

子どもたちと、日々を共にする私たちが願っていることは、生まれてきたことに感謝できる子になってもらいたい、祝ってくれる仲間がいることの喜びを感じ取ってほしいということです。

生まれてきたから今があり、自分の存在をしっかりと受け止め、必要とされる人間に成長してほしいと思っています。

じいちゃん・ばあちゃん、きやっせ 秋の大感謝祭
～老若男女関係ないの！ただこの場を楽しみたいの！～

9月16日、くわの実の駐車場をお借りして、『じいちゃん・ばあちゃん きやっせ 秋の大感謝祭 ～老若男女関係ないの！ただこの場を楽しみたいの！～』を開催しました。この行事は、今年度始めて試みた行事で、行事名も子どもたちに募って決めたものです。日頃お世話になっている地域のお年寄りや、くわの実の利用者の方々に、感謝の気持ちを伝えるとともに、お祭りを通して交流を図ることを行事の目的として執り行いました。

当日は台風が接近していましたが、何とか雨には降られず、予定通り行うことが出来ました。お年寄り子どもたちが一緒に楽しめるよう、ステージ発表・ペアビンゴ・屋台の3つを行いました。

ステージ発表では、くわの実の利用者の方の歌や、子どもたちの歌やダンス等が行われました。幼児の出し物『上を向いて歩こう』では、くわの実の利用者さんと幼児さんと一緒に歌う場面があったり、『366日の紙飛行機』では、お年寄りが手拍子をして下さったりと、歌を通じての交流も見られました。くわの実の利用者さんが歌っている最中に、幼児さんがステージに上がってしまうハプニングがありながらも、「可愛い」という温かい声の中、和やかな雰囲気ですべての事ができました。

カラオケの後はペアビンゴを行いました。お年寄りの方と子どもとで2人1組になり、1枚のビンゴカードで景品を目指しました。一緒にビンゴを行う中で、お年寄り子どもとの距離が縮まり、楽しめている様子が見られました。

屋台では、焼き鳥・焼きそば・かき氷・ジュースの4店を用意しました。焼き鳥屋さんは業者の方をお願いし、その場で焼いて貰ったことで、本格的な味を味わえたと、とても好評でした。

今回、もう一つはじめての試みだった事が、子どもたちによるボランティアです。小学校高学年以上の有志の子どもたち16名に、事前準備や当日の運営に、ボランティアとして参加してもらいました。事前準備ではふざけてしまう事もあった子どもたちですが、当日は、屋台の売り子を休まず行う姿や、お年寄りの方へ食べ物を運び、優しく声をかける姿が見られました。子どもたちに協力してもらった事で、みんなで作り上げる感謝祭となったのではないかと思います。

くわの実の利用者の方々、地域の方々のご参加を頂き、子どもたちにとって普段ないような交流の機会を得る事ができたと思います。アンケートでは、子どもたちからもお年寄りの方々からも、「楽しかった」「来年もやってほしい」との声を頂くことが出来ました。この行事で得られた交流を、今後に繋げていければと思います。

(秋の大感謝祭 実行委員)

第18回球技大会 親善優勝



8月23日に親善球技大会がありました。

ふれんどは小中学生混合チームでの出場でした。

暑い中でしたが、子どもたちは精いっぱい頑張り、
見事、優勝することができました！！

来年は連覇目指して頑張ります！！



新人職員紹介

樋口 光江

7月より勤務させていただ
いて居ります。
週3日程の勤務です。
3ヶ月程たちましたが、まだ
子どもたちの名前を間違えて
しまったり、記憶力低下ぎの
おばさんですが、ふれんどの
みなさんと仲良く楽しく
過ごしてゆきたいです。
よろしくお願い致します。



はじめまして

今度用務担当になりました
森島です。

趣味はスポーツ観戦と
音楽です。

好きな食物はラーメンと焼肉
です。

早く仕事に環境に慣れる
様に頑張りますので
宜しく御願ひします。



僕・私の得意なこと

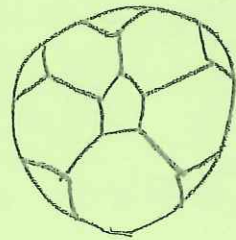
僕の得意な事は
勉強です。

その中で英語です。

理由は世界に通用する
サッカー選手になるため
に勉強したら得意に
なったからです。

N.T (申1)

ぼくのとくいなこ
とは、サッカー
です。晴れてい
るときは、サッ
カーをして体力
をつけています。
6年



S.A

私の得意なこと

① こう筆

② 毛筆

③ 歌

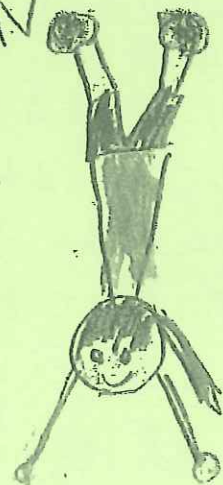
④ 走ること

⑤ カルタ

これからも得意
なことが増える
ようにがんばり
たいです。小5.S

わたしのとくい
なことは
そくてんです。

小3 K.N



わたしは、

・てつぼうの天国

まわり

・のぼりぼう

・うんてい

・ぬりえ

がとくいです。ほかに
ぬにもいふいうせんも
てています。

T・O (小2)

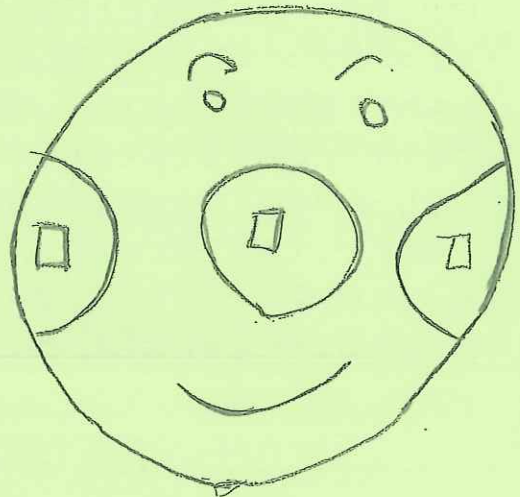
ほくは理科が得意です。

はうらいは、科学者になり

たいです。

6/16
3/23 ← 本人の
サインです。

RT (小六)



私の得意なことは、

食べることです。

キムチ

アイス

チョコ

あまい牛乳

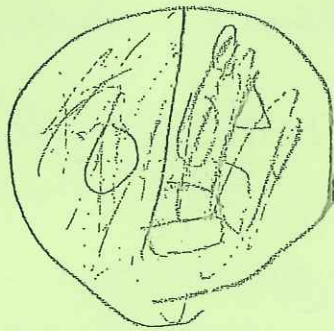
あげパン

クリームシチュー

カレー

カレーパン

小5 R.I



僕は得意なことではなく、好きなことを書いていこうと思います。

僕の朝は職員さんの「おはよう」という声かけから始まります。

朝食を食べ、「行ってきます」と学校に行き、「戻りました」と帰ってくるのです。

及食時には皆が楽しい和気さつと食事を楽しみます。食後には、リビグでトランプ

をしたりボードゲームをしたり、とても楽しんでいます。そして日は皆の「おやすみ」という言葉で終わります。

僕はこの何気ない日常が大好きなので、時には職員さんとして論になったり、子供

同士でけんかをすることもありますが、それも日常の一部では無いのかと思います。

僕はこの大好きな日常を、書いていこうと思います。

Fin. R.R.

心理士から

過去に子どものパニック (第25号) や、キレること (第28号) について考えてきました。子どもと一緒に過していると、些細な事で大泣きしたり、喧嘩の場面に遭遇し、私自身もパニックになりました。

どう対応すればいいか悩んでいる時に「子どもの脳を伸ばすしつけ」(著:ダニエル・J・シーゲル+ティナ・ペイン・ブライソン、大和書房) という本を読みました。

その本には、子どもの脳は建設中の家のようなもの。1階の脳は、強い感情をつかさどり、反応しやすい(爬虫類脳などと呼ばれることも)。2階の脳は思考や感情、さまざまなスキルをつかさどっている。2階の脳は小さい子どもはまだ十分育っておらず、時々気持ちが抑えられず、親の助けが必要であり、振舞いの下に隠れた心に、言葉と言葉以外の共感をたくさん示し、暴れる脳を落ち着かせること。その後話し合い大切な事を伝えれば、子どもはしっかり考えて自分で判断できると書いてありました。

実際にやってみると難しいですが、パニックを起こしている子どもの背中をさすったり、抱っこしながら、そう行動せざる負えなかった子どもの気持ちに寄り添い、落ち着かせ、話しをするように心がけました。少しでもそのようにできればという心持ちで、実践しています。

(鳴村)

☀ 昼間保育 (夏の思い出)

「暑い暑いプールに入りたーい」が口ぐせだったこの夏 いろいろな行事にも挑戦だしみんなとても頑張りました。夏の思い出ベスト3を紹介し

1 くわの実納涼祭 参加

太鼓に合わせて一生懸命練習した「むじなもん音頭」 頑張って覚えた「上を向いて歩こう」 緊張したけど当日は大きな舞台上で笑顔いっぱい発表できました。

2 地域交流事業

2才児のくちゃんも加わり みんなで楽しく踊りました。小学生のお兄ちゃんお姉ちゃん そしておじいちゃん おばあちゃんとも一緒に 楽しいひと時でした。

3 「おかあさんといっしょ」観覧

みんなと一緒に 車での外出 嬉しいお弁当を動物園で食べ その後大きな大きなスーパーアリスへ 日頃TVで見ているキャラに大興奮 お土産も買い にっこにこの日でした。

そして今...



A君 Fちゃん は 入学 入園に向けて準備中
H君 R君 Nちゃん トイレトレーニング完了間近
Aちゃん Kちゃん 好奇心旺盛 何でも挑戦中



7人の子どもたちは いろいろな事を経験、体験しながら少しずつ成長しています。今後とも見守って頂きますよう よろしくお願ひ致します。

地域小規模施設『あすなろ』から

今年の夏は、比較的過ごしやすい日が続きました。子どもたちは元気に過ごし大きな病気等はしませんでした。そんな子どもたちの最近の様子です・・・。

- ・Sちゃん・・・小学校に入学してから半年が経ちました。漢字・2ケタの計算・水泳・運動会等、色々な行事を体験して学んで大きく成長しています。
- ・Tちゃん・・・小学2年生。縄跳びの難しい跳び方に挑戦中です。かけ算・漢字等とても勉強が難しくなっているのですが、こつこつと頑張っています。
- ・Aちゃん・・・小学5年生。頼られる学年で息苦しさを感じつつも、頑張っています。とてもしっかりしてきたと実感しています。
- ・Mちゃん・・・高校2年。職場実習を通して働くことの楽しさを勉強中です。また、ウルトラマンが好きなのでヒーローショーには欠かさず行っています。

- ・Mちゃん・・・中学2年生。8月末で家庭引取りになりました。今まで有難う。

そんな子どもたちと楽しく毎日を過ごしている事に感謝している今日です。季節の変わり目で体調を崩しがちですが、皆様どうぞご自愛下さい。

田中(恵)

「しらかばの夏休み」

しらかばの夏休みは今年も例年通り暑く賑やかな夏となりました。

今年度は新入学生がいない為、みんなが去年と同じ様な夏休みを過ごしていたのかと思いきや、今までとは少し違った思いで過ごしていた子もいたようです。

小学6年生の男の子は今年が小学校生活最後の夏休み。一緒に生活している上級生たちの部活やアルバイトで忙しそうな姿を見て不安と期待を持っていた様に見えました。高校3年生の男の子は来年度の今頃は立派な社会人。「今年が学生最後の夏休みだから楽しまなきゃ」、と常々口にしていました。他の子たちも部活やアルバイト、宿題に追われながらも目一杯夏休みを楽しみ、この秋からまた始まる新学期に備えていました。

また、子どもたちはそれぞれ夏休みを楽しみながらも、しらかばのみんなで遊びに出かけることもあり、子どもたちとふれあいながら職員も夏休みを楽しむ事が出来ました。

夏休みを終え、子どもたちも新学期を迎えて日々の学校生活に取り組んでいます。

来年の夏休みもより良い夏休みにするために、日々子どもたちと向き合って生活する事を心掛けていきたいと思えます。

ファミリーホームしらかば 相澤

日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施

※随時、職員研修を実施

◆ 8月

2日：中・高校生日帰り旅行

2～4日：幼児・小1くきCAP

5日：曙ブルーキ納涼祭

19日：幼児「おかあさんといっしょ」観覧

23日：施設対抗ソフトボール大会

26日：くわの実納涼祭

29日：小・中学生始業式

※下旬：高校生始業式

◆ 9月

1日：幼稚園・高校生始業式

8日：ひかり幼稚園敬老参観

12日：春山幼稚園敬老参観

13～14日：ひかり幼稚園尾瀬旅行

16日：くわの実との交流事業

24日：新二小運動会

30日：手子林小運動会

※上旬：高校生始業式

8～9月棟外出、残留児外出

下旬：高校生就職試験

◆ 10月

1日：川俣小運動会

8日：新郷地区運動会

14日：春山幼稚園運動会

17日：新1年生就学時健診

19日：南中合唱コンクール

21日：すずかけ祭り、東中合唱コンクール

22日：羽生市市民体育祭

26日：市内音楽会

27日：東中PTA

28日：漢字検定、手子林小土曜PTA

29日：ふれんど運動会

※下旬：高校生文化祭、修学旅行、中間考査

◆ 11月

3日：ウルトラマンコスモス来園

ひかり幼稚園運動会

7～8日：手子林6年生小修学旅行

9～10日：新二小6年修学旅行

10日：川俣小5年社会科見学

14日：園内ビーズアクセサリー教室

16日：新二小持久走大会

28日：川俣・手子林小持久走大会

30日：南中PTA

※中旬：小・中学校個人面談

◆ 12月

3日：新二小フリー参観

22日：小・中終業式

24日：ふれんどクリスマス会

いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・木村周作商店・株式会社クリバ・株式会社ニッカネ 代表取締役社長 金田陽介・スーパーケンゾー・フードバンク北関東・岡部富美子・田尾和子・飯田近夫・グリーンショップしみず・石井敏夫・新郷地区カーリング優勝者・ときわ木・島田精肉店・チュチュエンナ・漆原とみこ・飯島桂子・テスタ・門司一徹・小林静子・駒一史（敬称略・順不同）

<編集後記>

園庭の草木も段々と色を変える季節になりました。この時期は体調を崩しがちになってしまうことも多いです。これから来る長い冬に負けないように子どもたちと乗り越えて行きたいと思います。

担当：鳴村・畑